

ご使用前に必ずお読みください

本製品の取扱説明書兼製品保証書の一部を以下の内容に訂正・追加致します。

おもて面

訂正

●基本操作・・・時計表示固定モード

【誤】固定 OFF：リモコンの [電源] を 1 回押す

固定 OFF の時は、[再生 / 停止]、[曲戻し]、[曲送り]、[モード切替] が使用できません

【正】固定 OFF：本体またはリモコンの [電源] を 1 回押す

固定 ON の時は、[再生 / 停止]、[曲戻し]、[曲送り]、[モード切替] が使用できません

●基本操作・・・音楽再生の曲戻し

【誤】音楽再生中（再生開始 2 秒以降）または停止に [曲戻し] を 1 回押す。再生開始 2 秒以内に押すと前の曲に移動する

【正】音楽再生開始 2 秒以内に [曲戻し] を押すと前の曲に移動する。

2 秒以降または音楽停止中に [曲戻し] を押すと再生中の曲の頭出しをする。

※頭出しの機能は Bluetooth 接続時のみの機能です。

●基本操作・・・アラームのスヌーズ

【誤】スヌーズ 5 分・・・アラーム発動中に [曲送り] を 1 回押す

スヌーズ 10 分・・・アラーム発動中に [曲戻し] を 1 回押す

【正】[曲戻し] または [曲送り] を押して、5 分間 / 10 分間のスヌーズ設定ができます。

スヌーズの設定時刻は LCD ディスプレイに表示されます。

うら面

訂正

●Bluetoothで音楽を再生する・・・接続モードを切り替える

【誤】※スタンバイが OFF の時は [モード切替] が使用できません。スタンバイを ON（[電源] を 1 回押す）にしてから操作してください。

【正】※時計表示固定モードが ON の時は [モード切替] が使用できません。固定モードを OFF（[電源] を 1 回押す）にしてから操作してください。

●アラーム機能・・・4 ②-「USB」または③-「Sd」を選択した場合

【誤】3. [電源] を押すか、5 秒経過すると設定が保存されます。

【正】3. [電源] を押すか、約 10 秒経過すると設定が保存されます。

●アラーム機能・・・4 ④-「rAd」を選択した場合

【誤】3. [電源] を押すか、5 秒経過すると設定が保存されスタンバイ状態になります。

【正】3. [電源] を押すか、約 10 秒経過すると設定が保存されます。

●アラーム機能・・・<アラーム設定時刻になったら>のスヌーズ

【誤】10 分間のスヌーズ・・・[曲戻し]

5 分間のスヌーズ・・・[曲送り]

【正】[曲戻し] または [曲送り] を押して、5 分間 / 10 分間のスヌーズ設定ができます。

スヌーズの設定時刻は LCD ディスプレイに表示されます。

最新版の取扱説明書は
以下をご覧ください。



https://www.mssjapan.jp/cms/wp-content/uploads/PDFFile_Setsume/Classica_premium_manual.pdf

追記

●アラーム機能・・・4 ②-「USB」または③-「Sd」を選択した場合/④-「rAd」を選択した場合

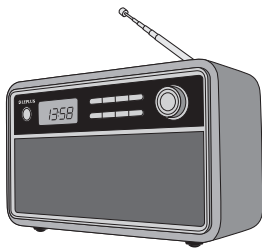
※②③④はお好みの曲または放送局を選択した際に徐々に音が大きくなります。

※一部の環境では反映されない場合があります。[電源] を押して保存することを推奨いたします。

クラシカ
Classica
Premium

 **Bluetooth®**

ワイヤレススピーカー
WIRELESS SPEAKER



取扱説明書 兼 製品保証書

ご使用前に必ずご確認ください

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用前に必ずこの説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

 **LEPLUS®**

免責事項

- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- この取扱説明書で説明された使用方法以外の行為によって生じた事故や損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用しての事故や故障、データの損失などに関しては、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、医療機器、航空宇宙機器、原子力機器、輸送用機器などの人命に係わる機器や設備、および高度な信頼性を必要とする機器、設備での使用は意図されておりません。これらの機器、設備に本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外での使用に関して、当社では一切の責任を負いかねます。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計しておりますが、使い方を誤ると事故を引き起こす場合があります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ず守ってください。



警告

この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性があります」という内容を意味しています。



注意

この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」という内容を意味しています。



警告

- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。
- 医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師に相談してください。
- 風呂場などの水濡れや水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 高温、多湿、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内に液体が侵入しないように注意してください。故障や火災の原因となることがあります。
- 車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置すると、内部電池の破壊・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周囲の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。
- プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布できれいに拭き取ってください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

- 分解や改造は絶対に行わないでください。火災や感電、怪我の原因となります。また、それに伴う性能劣化や故障について弊社では一切の責任を負いかねます。
- 落下しやすい場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして事故や怪我の原因になるおそれがあります。必ず安定した平らな面に水平に設置してください。
- 濡れた手で本製品と充電用USBケーブルを抜き差ししないでください。火災や感電、怪我の原因となります。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずご確認ください。
- 本製品を用途以外の目的には使用しないでください。
- 本製品を落としたり、強い振動、衝撃や無理な力を加えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用や保管は避けてください。
- 異常な音などが出た場合はすぐに使用を中止してください。
- 本製品は定期的に充電してください。本製品に内蔵されている電池の性能劣化を防ぐことができます。
- バッテリーは消耗品です。充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。あらかじめご了承ください。
- 充電時間はバッテリーの使用状態、充電方法、周囲の温度などによって変わります。
- バッテリーは、本製品を使用しない場合でも自然放電します。長時間放置した場合は改めて充電してからご利用ください。
- 本製品のお手入れをする場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや液体は使用しないでください。
- 本製品は長い間使用すると、直射日光などの紫外線や摩擦により変色・色落ちする場合があります。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差しをおこなってください。コード部分を引っ張ると、断線や事故の原因となります。
- 日本国以外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご了承ください。

電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が使用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合等、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- Bluetooth対応機器が使用する2.4GHz帯はさまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する他の機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切断が発生することがあります。
- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、MSソリューションズはライセンスに基づきこのマークを使用しています。

使用周波数帯域: 2.4GHz

変調方式: 周波数拡散方式FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)

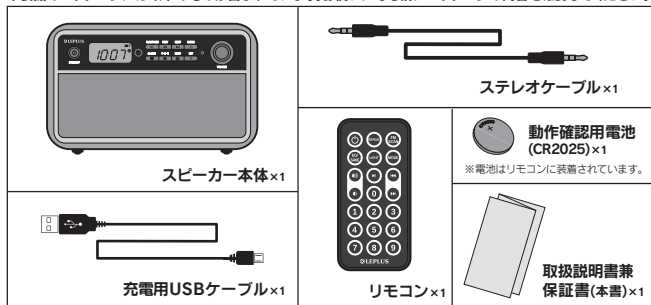
想定干渉距離: 約10m (障害物のない場合)

周波数変更の可否: 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

ご使用前に

■ パッケージ内容

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。



○スピーカー本体×1 ○充電用USBケーブル×1 ○リモコン×1 ○ステレオケーブル×1
○ステレオケーブル×1 ○動作確認用電池(CR2025)×1 ○取扱説明書兼保証書(本書)×1

※付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。
同様に、他の製品の充電用USBケーブルでは充電しないでください。

■ 基本仕様

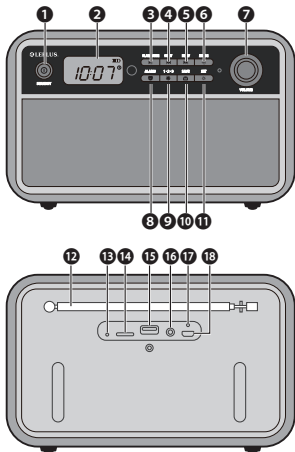
通信方式	Bluetooth Version 4.2
連続再生時間	最大約6時間(使用状況による)※中音域の場合
内蔵バッテリー容量	1,800mAh
内蔵バッテリー	リチウムイオンバッテリー
本体サイズ	約 W200 × D77 × H125mm(突起物除く)
重量	約1.0 kg
ドライバサイズ	Φ57mm
バスシブライエーターサイズ	約 W116 × H57mm
再生周波数帯域	100Hz ~ 18KHz
スピーカー最大出力	3.0W × 2
S/N比	≥70dB
充電方法	microUSB給電
リモコンサイズ	約 W40 × D7 × H86mm
外部入力プラグ形状	Φ3.5ステレオミニプラグ
充電用ケーブル長	約1.2m (microUSB ⇄ USB)
ステレオケーブル長	約1.2m
伝送距離	class 2 最大半径約10m(見通し距離)
充電電源	DC 5V
入力端子	microUSB(充電用)
フル充電時間	約5~7時間(DC 5V)
充電方法	microUSB 給電

※1. 転送距離は通信対象のBluetooth機器の性能や周辺環境により変動する可能性があります。

※2. 通信対象のBluetooth機器との距離と音量の環境により消費電力が増加するため、使用時間が短くなる場合があります。

各部名称と機能

■ スピーカー本体



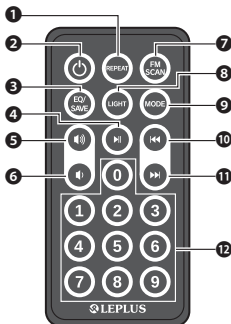
FRONT

- ① 電源
- ② LCDディスプレイ
- ③ 再生/停止
- ④ 曲戻し
- ⑤ 曲送り
- ⑥ モード切替
- ⑦ ボリューム
- ⑧ アラーム
- ⑨ 液晶画面バックライト調節
- ⑩ 保存
- ⑪ セット

BACK

- ⑫ 外部アンテナ
- ⑬ リセットボタン
- ⑭ microSDスロット
- ⑮ USB (Type-A)
- ⑯ オーディオプラグ端子
- ⑰ LEDランプ
- ⑱ 充電口 (microUSB)

■ リモコン



- | | | |
|----------------|----------------|---------|
| ① リピート | ⑤ 音量 (大) | ⑨ モード切替 |
| ② 電源ON/OFF | ⑥ 音量 (小) | ⑩ 曲戻し |
| ③ EQ切替/チャンネル登録 | ⑦ チャンネルスキャン | ⑪ 曲送り |
| ④ 再生/停止 | ⑧ 液晶画面バックライト調節 | ⑫ 0~9 |

基本操作

分類	操作	操作方法
主電源	ON/OFF	スピーカー本体の[電源]を3秒以上長押し
時計表示 固定モード	ON/OFF	固定ON：本体またはリモコンの[電源]を1回押す 固定OFF：本体またはリモコンの[電源]を1回押す ※固定ONの時は、[再生/停止] [曲戻し] [曲送り] [モード切替]が使用できません
初期化		スピーカー本体背面の[リセットボタン]を1回押す ※Bluetoothはリセットされません
モード切替		電源オン状態で[モード切替]を押す ※FMラジオモード または Bluetoothモードに切り替わります
音量	上げる	リモコン[音量(大)]を押す/本体[ボリューム]を時計回りに回す
	下げる	リモコン[音量(小)]を押す/本体[ボリューム]を反時計回りに回す
Bluetooth で音楽を再生	Bluetooth 接続	電源オン状態で[モード切替]を数回押す ※時計表示固定モードがONの時は[モード切替]が使用できません。固定モードをOFF([電源]を1回押す)にしてから操作してください
	Bluetooth 解除	[再生/停止]を長押し ※Bluetoothで接続されたペアリングを解除します
	再生	電源オン状態で[再生/停止]を1回押す
	停止	音楽再生中に[再生/停止]を1回押す
	曲戻し	音楽再生開始2秒以内に[曲戻し]を押すと前の曲に移動する 2秒以降または音楽停止中に[曲戻し]を押すと再生中の曲の頭出しになる
	曲送り	音楽再生中または停止中に[曲送り]を1回押す
microSD または USB(Type-A) で音楽を再生	再生	電源オン状態で[再生/停止]を1回押す
	停止	音楽再生中に[再生/停止]を1回押す
	曲戻し	音楽再生中に[曲戻し]を押すと前の曲に移動する
	曲送り	音楽再生中または停止中に[曲送り]を1回押す
	早戻し	音楽再生中に[曲戻し]を長押し
	早送り	音楽再生中に[曲送り]を長押し
	リピート・ シャッフル 再生	音楽再生中または停止中にリモコンの[リピート]を1回押す
イコライザ	音楽再生中または停止中にリモコンの[EQ切替/チャンネル登録]を1回押す ※microSDモード/USB(Type-A)モード時のみの機能です	

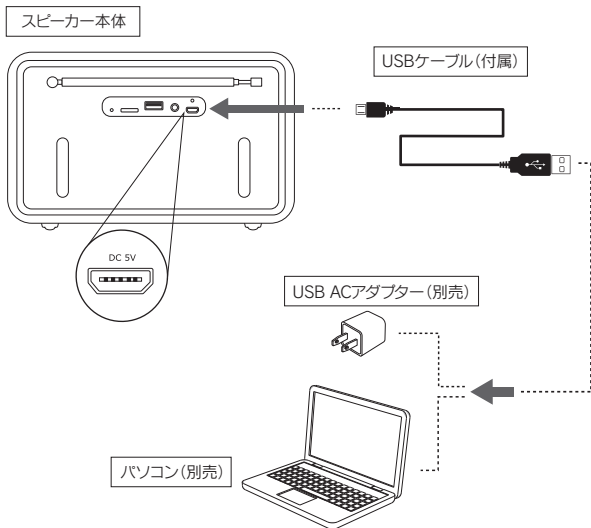
基本操作

分類	操作	操作方法
FM ラジオ	チャンネル 自動登録	FMラジオモード中に、スピーカー本体の[再生/停止]を長押し、 またはリモコンの[チャンネルスキャン]を1回押す ※受信できる放送局を探して自動でチャンネルを登録します
	チャンネル 手動登録	FMラジオモード中に、リモコンの数字ボタンで3～4桁の周波数を入力し(例:「90.1」と入力した場合90.1MHz)、[再生/停止]を1回押す。最後にリモコンの[EQ切替/チャンネル登録]を1回押す ※以降、その放送局がチャンネル登録されます
	再生	ラジオ停止時に[再生/停止]を1回押す
	停止	ラジオ聴取中に[再生/停止]を1回押す
	前の チャンネル	FMラジオモード時に[曲戻し]を1回押す
	次の チャンネル	FMラジオモード時に[曲送り]を1回押す
	現在の局を PO1として 登録	FMラジオモード時に[曲戻し]を長押し
	現在の局を 削除	FMラジオモード時に[曲送り]を長押し
アラーム	設定	アラーム①: 電源オン状態で[セット]を1回押す アラーム②: 電源オン状態で[セット]を2回押す
	ON	アラームがOFFの時に、 アラーム①: 電源オン状態で[アラーム]を1回押す アラーム②: 電源オン状態で[アラーム]をすばやく2回押す
	OFF	アラームがONの時に、 アラーム①: 電源オン状態で[アラーム]を1回押す アラーム②: 電源オン状態で[アラーム]をすばやく2回押す
	停止	アラーム発動中に[再生/停止]を1回押す
	スヌーズ 5分/10分	[曲戻し]または[曲送り]を押す
時計	設定	電源オン状態で[セット]を3回押す
バックライト		[液晶画面バックライト調節]を押す
自動電源オフ		[液晶画面バックライト調節]を長押し

バッテリーの充電方法

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。

- 1 付属品の充電用USBケーブル(microUSB)をスピーカー本体の充電ポートに繋いでください。
- 2 充電用USBケーブルをパソコンまたはUSB ACアダプターなどの電源に繋げてください。
- 3 充電中はスピーカー本体背面のLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。



※コネクタの向きに注意して接続してください(逆向きには接続できません)。
※microUSBコネクタをしっかりと最後まで挿してください。

※USB ACアダプターは5V/1A以上を使用してください。



本体の電源をOFFにした状態で充電が完了するまで約5~7時間ほどかかります。5~7時間を越えてもLEDの光が赤色のままの場合は、一度充電用USBケーブルを取り外し、しばらく時間を置いて再び充電ケーブルを挿し直してください。

※本製品の規格及び外観は品質向上のため予告なく変動する可能性があります。

取扱説明書の最新版は
ホームページをご確認ください。

[https://www.mssjapan.jp/cms/wp-content/uploads/
PDFFile_Setsumei/Classica_premium_manual.pdf](https://www.mssjapan.jp/cms/wp-content/uploads/PDFFile_Setsumei/Classica_premium_manual.pdf)



Bluetoothで音楽を再生する

本製品の音量を最大にしても周辺ノイズが多い場合や音量が小さく感じる場合は、対応機器側の音量を調節してください。

※下記で説明する本製品の操作方法は、対応機器側の仕様により異なる場合があります。
※スマートフォンから操作する場合、アプリによっては音声が出ないまたは曲の操作ができない可能性があります。
ご使用前に接続するスマートフォンやアプリの仕様・操作方法を確認してください。

■ 接続モードを切り替える

スピーカー本体の電源がオン状態のとき、[モード切替]を数回押して、Bluetoothモードに切り替えます(液晶画面に「BLUE」と表示されます)。

ペアリング中、[再生/停止]を長押しすると、接続が解除されます。

※時計表示固定モードがONの時は[モード切替]が使用できません。固定モードをOFF([電源]を1回押し)にしてから操作してください。

※詳しいペアリング方法については本書の「ペアリング設定方法」の項目をご覧ください。

■ 曲を再生

Bluetooth対応機器と接続完了後、スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を1回押す。

■ 曲を停止

音楽再生中にスピーカー本体の[再生/停止]、またはリモコンの[再生/停止]を1回押す。

■ 曲送り

音楽再生中または停止中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲送り]を1回押す。

■ 曲戻し

音楽再生中または停止中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲戻し]を1回押す。

音楽再生開始2秒以内に[曲戻し]を押すと前の曲に移動する。

2秒以降または音楽停止中に[曲戻し]を押すと再生中の曲が頭出しになる。

FMラジオを聴く

■ FMラジオモードに切り替える

スピーカー本体の電源がオン状態のとき、[モード切替]を数回押して、FMラジオモードに切り替える。
※時計表示固定モードがONの時は[モード切替]が使用できません。固定モードをOFF([電源]を1回押し)にしてから操作してください。

■ はじめて使うとき(チャンネルの初期登録)

FMラジオモード中にスピーカー本体の[再生/停止]を長押し、またはリモコンの[チャンネルスキャン]を1回押す。

受信できるチャンネルを76~108MHzの間を100kHz単位で探してチャンネル登録します。
チャンネルはP01、P02、P03…P50と最大50局登録できます。

■ チャンネルを選ぶ

- ・前のチャンネルへ移動…FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲戻し]を1回押す。
- ・次のチャンネルへ移動…FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲送り]を1回押す。
- ・登録したチャンネルへ移動…リモコンの0~9の数字ボタンを1~2桁入力すると登録済みのチャンネルへ移動。

■ ラジオを停止する

FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を1回押す。

■ チャンネルを手動で登録する

FMラジオモード中にリモコンの数字ボタンで3~4桁の周波数を入力し(例:「90.1」と入力した場合90.1MHz)、[再生/停止]を1回押します。最後にリモコンの[EQ切替/チャンネル登録]を1回押します。
※以降、そのチャンネルが登録されます。

時刻表示

■ 現在の時刻を表示する

- 1 スピーカー本体の[電源]をオンにすると、BluetoothまたはFMラジオが起動する。
- 2 数十秒経過すると自動で時刻が表示されます。
※[電源]を1回押しても時計が表示されませんが、時計表示固定モードとなりますので[モード切替]ができません。固定モードを解除したい場合は[電源]をもう1回押してから操作してください。

クロック機能

■ 現在の時刻を設定する

- 1 スピーカー本体の[セット]を数回押して、液晶画面の時刻セットマーク(Ⓢ)が表示されていることを確認する。
- 2 液晶画面のデジタル時計が点滅していることを確認したら、スピーカー本体の[ボリューム]またはリモコンの[音量(大)][音量(小)]で数字を変更。
[曲送り]を押して順に時、分を設定する。(時/分の順に点滅)
- 3 スピーカー本体またはリモコンの[電源]を1回押す。

アラーム機能

■ アラームを設定する

- 1 スピーカー本体の[セット]を数回押して、液晶画面のアラームマーク(🔔もしくは🔔📀)が点滅していることを確認する。
- 2 液晶画面のデジタル時計が点滅していることを確認したら、スピーカー本体の[ボリューム]またはリモコンの[音量(大)][音量(小)]で数字を変更。[曲送り]を押して順に時、分を設定する。(時/分の順に点滅)
- 3 分を設定したら[曲送り]を1回押す。スピーカー本体の[ボリューム]、またはリモコンの[音量(大)][音量(小)]を押し、以下の①~⑤のアラームの種類を選択する。
①-[bEEP] / ②-[USb] / ③-[Sd] / ④-[rAd] / ⑤-[oUSb(またはoSd, orAd)]
- 4 ①-[bEEP]を選択した場合
・本製品内蔵のビーブ音が鳴ります。
1. [電源]を押すか、10秒経過すると設定が保存されます。
②-[USb] または ③-[Sd]を選択した場合
・USBメモリーまたはSDカードを接続するとアラーム設定時刻に曲が再生されます。
1. スピーカー本体の[再生/停止]を1回押す。
2. [ボリューム]またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)]でお好みの曲のトラック番号(1,2,3...)を選択する。
3. [電源]を押す。
※スピーカー本体の音量が0の場合、設定時刻になっても音が鳴りません。必ず音量を1以上に設定してください。
※お好みの曲のトラック番号を選択した際に、音が徐々に大きくなります。
※USBメモリーやSDカードがない場合は[Err]が表示されます。

④-「rAd」を選択した場合

- ・FMラジオがアラーム設定時刻に再生されます。
 1. スピーカー本体の[再生/停止]を1回押す。
 2. スピーカー本体の[ボリューム]、またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)]でお好みのチャンネル番号(P1,P2,P3,.....)を選択する。
 3. [電源]を押す。

※スピーカー本体の音量が0の場合、設定時刻になっても音が鳴りません。必ず音量を1以上に設定してください。
※お好みのチャンネル番号を選択した際に、音が徐々に大きくなります。

⑤-「oUsb(または「oSd」「orAd)」を選択した場合

- ・[再生/停止]を押して、以下の設定を行うとアラーム設定時刻に再生されます。
 - ・「oUsb」…アラーム設定時刻に最後に流したUSBメモリーの曲が再生されます。
 - ・「oSd」…アラーム設定時刻に最後に流したSDカードの曲が再生されます。
 - ・「orAd」…アラーム設定時刻に最後に流したFMラジオのチャンネルが再生されます。

 1. 「oUsb(「oSd」または「orAd)」を選択する。
 2. [電源]を押す。

※スピーカー本体の音量が0の場合、設定時刻になっても音が鳴りません。必ず音量を1以上に設定してください。

< アラーム設定時刻になったら >

アラームを設定した時刻になると音が鳴ります。アラームは最大5分間鳴り続けます。
(5分以上鳴らし続ける場合は **4** の ⑤ を設定してください)

① -「bEEP」を選択している場合

- ・アラーム音は一定の大きさと鳴り続けます。

② -「USb」、③ -「Sd」、④ -「rAd」を選択している場合

- ・アラーム音は徐々に大きな音になって鳴り続けます。

● アラームを停止する


[曲戻し]または[曲送り]以外のボタンを押す。

● スヌーズモード


- ・アラームが最初になり始めてから一定時間後にもう一度アラームが鳴る機能です。
 1. [曲戻し]または[曲送り]を押し、5分間/10分間を選択する。
 - ※スヌーズの設定時刻はLCDディスプレイに表示されます。
 - ※スヌーズモードが開始するとLCDディスプレイにカウントダウンが表示されます。
 - ※スヌーズモードが経過すると再度アラームが鳴ります。
 2. アラームを停止する…[曲戻し]または[曲送り]以外のボタンを押す。

■ アラーム① / アラーム② の設定を ON/OFF にする

1 アラーム① を ON / OFF にする場合

アラームマークが消えているときに、スピーカー本体の[アラーム]を1回押します。
アラーム①のアラームマーク()が点灯し、アラーム①がONになります。
もう一度、スピーカー本体の[アラーム]を1回押すと、アラーム①がOFFになります。

2 アラーム② を ON / OFF にする場合

スピーカー本体の[アラーム]をすばやく2回押します。
アラーム②のアラームマーク()が点灯し、アラーム②がONになります。
もう一度、スピーカー本体の[アラーム]をすばやく2回押すと、アラーム②がOFFになります。

■ アラームを全てOFFにする

1 スピーカー本体の[アラーム]またはリモコンの[8]を3秒以上長押しする。

2 液晶画面のアラームマーク( もしくは )が消えて、アラーム設定がOFFになります。

自動電源オフ機能

■ 電源オフ時間を設定する

- 1 スピーカー本体またはリモコンの[液晶画面バックライト調節]を3秒以上長押しする。
- 2 液晶画面に「OFF」と表示されていることを確認したら、スピーカー本体の[ボリューム]またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)] ボタンで自動で電源がオフになる時間を選択する。
(設定時間は「OFF / 15 / 30 / 45 / 60 / 90 / 120(分)」から選択が可能。順に表示される)
※ この機能では主電源がオフになります。
※ 一度電源をOFFにすると、自動電源オフ機能がリセットされるため再度設定する必要があります。

MP3プレイヤーとして音楽を再生

※ MP3データは保存先のフォルダに関係なくアルファベット順、または番号順に再生されます。

■ オーディオプラグ接続で再生

- 1 付属のステレオケーブルをオーディオ機器とスピーカー本体の背面にある[オーディオプラグ端子]に接続。
- 2 スピーカー本体の液晶画面に[AUX]と表示されたら接続完了。
※接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。
※スピーカー本体は[曲戻し]と[曲送り]の操作が行えません。

■ microSDカードから再生

- 1 スピーカー本体の背面にある[microSDスロット]にmicroSDカードを挿入。
- 2 スピーカー本体の液晶画面に「Sd」と表示されたら接続完了。

■ USB (Type-A) 接続で再生

- 1 スピーカー本体の背面にある[USB(Type-A)]に再生する音楽データの入ったUSBメモリを接続。
- 2 スピーカー本体の液晶画面に「USb」と表示されたら接続完了。

■ リピート (microSD、USB(Type-A) 接続時のみ)

音楽再生中または停止中にリモコンの[リピート]を押すと、「sing / rAnd / ALL」の3つが順に表示される。

- ・ sing…再生中の曲をリピート再生
- ・ rAnd…全曲シャッフル再生
- ・ ALL…全曲リピート再生

■ イコライザの設定 (microSD、USB(Type-A) 接続時のみ)

イコライザとは、音の周波数特性を変更する機能です。

ロックやポップス、クラシックなどのジャンルに適した音質に変更でき、お好みの音を楽しむことができます。

- 1 スピーカー本体の背面に、microSDまたはUSB(Type-A)を接続する。
- 2 リモコンの[EQ切替/チャンネル登録]を押す。
スピーカー本体の液晶画面に以下の6つが表示されるため、お好みの音を選択する。
「ROCK」 / 「POP」 / 「CLAS(クラシック)」 / 「JAZZ」 / 「BASS」 / 「NOR(ノーマル)」

本製品で使用できる外部メモリは以下のとおりです。

○microSD (1GB~32GB) ○microSDHC (4GB~32GB) ○USBメモリ(1GB~32GB)

かんたん! Bluetoothスマホ接続ガイド

iOS12(例:iPhone)

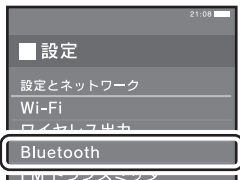
- STEP 1** ホーム画面にある設定アプリを起動させ、[設定]から[Bluetooth]をタップします。
- STEP 2** ボタンをスライドしてBluetooth機能をONに変更します。
- STEP 3** スピーカー本体の電源をONにし、Bluetoothモードに切り替えます。
- STEP 4** iPhoneのBluetooth検出画面に本製品名が表示されます。
[LP-SPBT09]をタップして接続できたら完了です。



※ 本製品が検出されない場合は、もう一度STEP 1からやり直してください。

Android(例:Galaxy S9)

- STEP 1** ホーム画面にある設定アプリを起動させ、[設定]から[Bluetooth]をタップします。
- STEP 2** ボタンをスライドしてBluetooth機能をONに変更します。
- STEP 3** スピーカー本体の電源をONにし、Bluetoothモードに切り替えます。
- STEP 4** スマートフォンのBluetooth検出画面に本製品名が表示されます。
[LP-SPBT09]をタップして接続できたら完了です。



※ 本製品が検出されない場合は、もう一度STEP 1からやり直してください。

ペアリング設定方法

- 本製品を使用するためには、ペアリングの初期設定をおこなう必要があります。接続先のペアリングの操作については、お手持ちの機器の説明書をご覧ください。(接続先の機器の設定状態等が原因でペアリングが完了しない場合は、一旦本製品本体の電源を切り再度おこなってください。)
- 端末の操作については本書の「**かんたん! Bluetooth スマホ接続ガイド**」の項目をご覧ください。

1 ペアリング設定

本製品本体の電源がオンの状態で[モード切替]を数回押して、Bluetoothモードにしてください。ペアリング待機状態が完了すると短いメロディが流れます。

一度ペアリングをおこなうと、以降は自動的に接続されます。

(意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってから再度ペアリングをおこなってください。すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、その機器と自動的に再接続します)

2 ペアリング(接続)する

ペアリングする端末で本製品を検索します。検索方法は端末によりそれぞれ異なるため、端末側の操作については本書の「**かんたん! Bluetoothスマホ接続ガイド**」の項目、またはお手持ちの端末の取扱説明書をご覧ください。

本製品が検出されるとデバイス名「**LP-SPBT09**」と表示されますので、選択して登録します。本製品本体から「ピーツ」と電子音が流れたら接続完了です。



接続する際は本製品本体の音量を小さくしてください。

■ 接続のときに必要な情報です

携帯電話やパソコンなどから検索するときの本製品の名称: **LP-SPBT09**

入力を求められた際に必要なパスキー: **0000**

※パスキーはBluetooth2.1 以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

Bluetoothについて

- Bluetoothの接続可能な距離は、周辺の壁や天井など信号を反射する物体があれば受信率が高くなり、障害物がない場合は10mまでが基本仕様になります。
- Bluetooth接続している2つの機器の性能により通信速度は異なります。そのため、機器により本製品の電波の性能が低下する場合があります。
- Bluetoothの標準仕様を搭載した接続先の機器が原因での接続不良において、弊社では払い戻しや交換等の対応は承っておりませんので、あらかじめご了承ください。

困ったときは

■ 本製品の電源が入らない

- 本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。充電されていない、または充電が不十分な場合はバッテリーの充電をおこなってください。
- 本体背面の[リセットボタン]を押下して本製品の電源が入らないか確認してください。Bluetooth以外の設定がリセットされます。
- 電源OFFの状態では本体の[電源]を4秒以上長押ししてリセットをおこない、本製品の電源が入らないか確認してください。Bluetooth / FMラジオ以外の設定がリセットされます。

■ ノイズやエコー音が入る

- 周辺で他の2.4GHz帯の機器が使用されていないか確認してください。
- 本製品本体と接続先の機器との距離が遠すぎる可能性があります。本製品本体と接続先の機器を近づけてください。

■ 音が出ない

- 本製品と接続先の機器が正しく接続されていない可能性があります。一度電源をオフにして再度接続し直してください。
- 音量が最小に設定されている可能性があります。本製品、接続先の機器の音量を調節してください。
- 接続先の機器から音が出力されているかどうか確認してください。

■ Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 接続先の機器の Bluetooth 機能が使用可能な状態であることを確認してください。
- ペアリングモードが時間切れのため終了している場合は、再度設定する必要があります。
- 再接続に失敗する場合は、接続先の機器に登録されている接続情報を一度削除し、再度ペアリングをおこなってください。
- ご使用の機器が本製品の Bluetooth 仕様に対応しているかを確認してください。

■ 保証規定ご確認の前に

この度は、MS ソリューションズ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げの販売店、または当社サポートセンターへご連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理対応させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示いただく必要がございますので、大切に保管してください。また保証開始日の確認のために、ご購入日を証明するもの(領収書やレシートなど)が必要になりますので大切に保管してください。なお、保証期間外や保証書が無い場合も責任をもって修理させていただきますが、その際は有料となりますのであらかじめご了承ください。

保証規定 (必ずお読みください)

以下の場合、保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できない場合があります。また修理の際、当社の判断で製品交換させていただく場合がありますのでご了承ください。

- ① 本保証書をご提示いただけない場合
- ② 本保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに変わる保証開始時期を証明するもの(レシート・領収書)がない場合
- ③ オークションや個人販売で購入された場合
- ④ 取扱説明書に記載されている方法以外の使用で故障した場合
- ⑤ 本製品以外の機器が原因となって生じた故障
- ⑥ 当社以外で行われた修理や改造で生じた故障
- ⑦ 設置場所の移設・輸送・移動・落下などで生じた故障
- ⑧ 地震などの自然災害で生じた故障
- ⑨ 一般家庭用途以外での使用で生じた故障
- ⑩ その他、当社の一般的・合理的判断に基づき有料と判断した場合
- ⑪ 直射日光・摩擦により変色・色落ちした場合

保証対象外製品

パッケージ・その他付属品
当製品を接続した機器、端末のソフトウェアファイルデータなど

修理品の送料

保証期間内・期間外に問わず、修理、検査のための送料はお客様よりご負担いただきますのであらかじめご了承ください。輸送中に事故が起きないようにしっかりと梱包をお願いします。

初期不良について

ご購入から1週間以内にご連絡をいただいた製品は、初期不良品とさせていただきます。初期不良品に関する送料は、当社が全てご負担いたします。

修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3ヶ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

- ① 本保証書に明示した期間、条件などの保証規定において無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
- ② 本保証書は日本国内でのみ有効です。
- ③ 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製品保証書 MSSolutions

型番

(ウォールナットウッド調)
LP-SPBT09WN

(メイプルウッド調)
LP-SPBT09MP

ご購入年月日

20

年

月

日

保証期間

ご購入日より **一年間**

ご返送される際は必ずご購入日を証明するもの(レシートなど)を同封ください。

(フリガナ)

ご氏名

ご住所

〒

☎

()

販売店・住所

〒

☎

()

■ お問い合わせ先

製品の操作方法、修理、交換のご相談は、ご購入店舗または当社サポートセンターへお願いします。

サポートセンター

☎ : 0120-947-783 (受付時間 平日 9:00~12:00 / 13:00~17:00)

FAX : 092-262-7419 (24時間受付 / 平日対応)

MAIL : support@mssjapan.jp (24時間受付 / 平日対応)

 **LEPLUS**® <http://www.mssjapan.jp/>

企画販売元：株式会社 MSソリューションズ

〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町7-20 博多祇園センタープレイス9F